

景気動向調査

(飲食業、サービス業、卸・小売業、建設業)

令和4年7～12月期

調査概要

■調査時期

令和5年1月16日～令和5年1月31日

■対象時期

当期：令和4年7月～12月 ・次期：令和5年1月～6月

■調査対象

一般商工業者85者（飲食業、サービス業、卸・小売業、建設業）

■有効回答率

64.7%

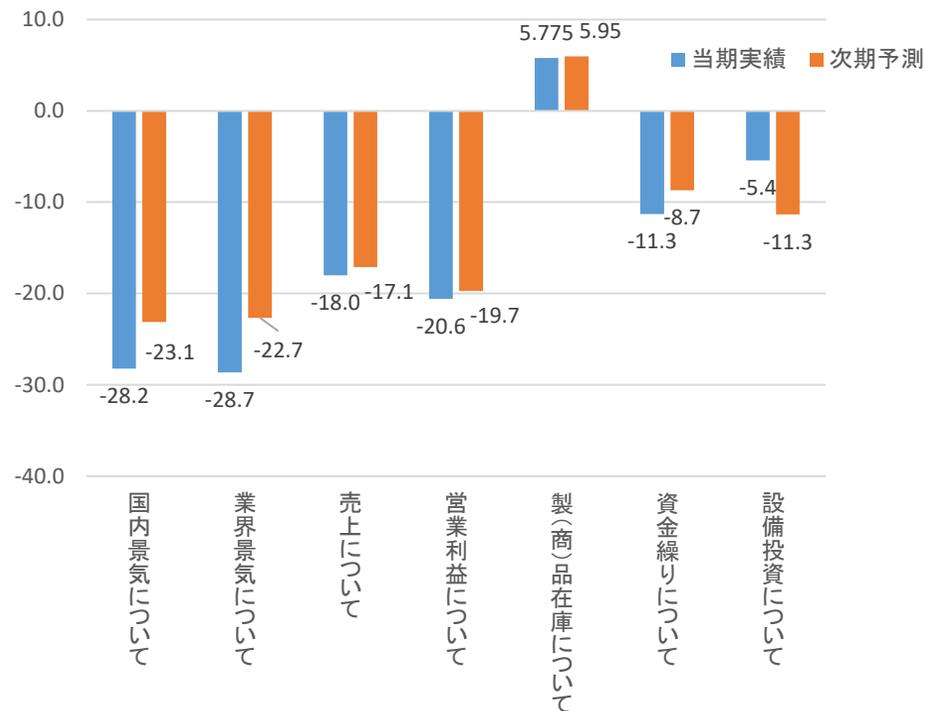
■調査方法

郵送によるアンケート方式（回答方法は紙媒体またはグーグルフォームの選択式）

■調査内容

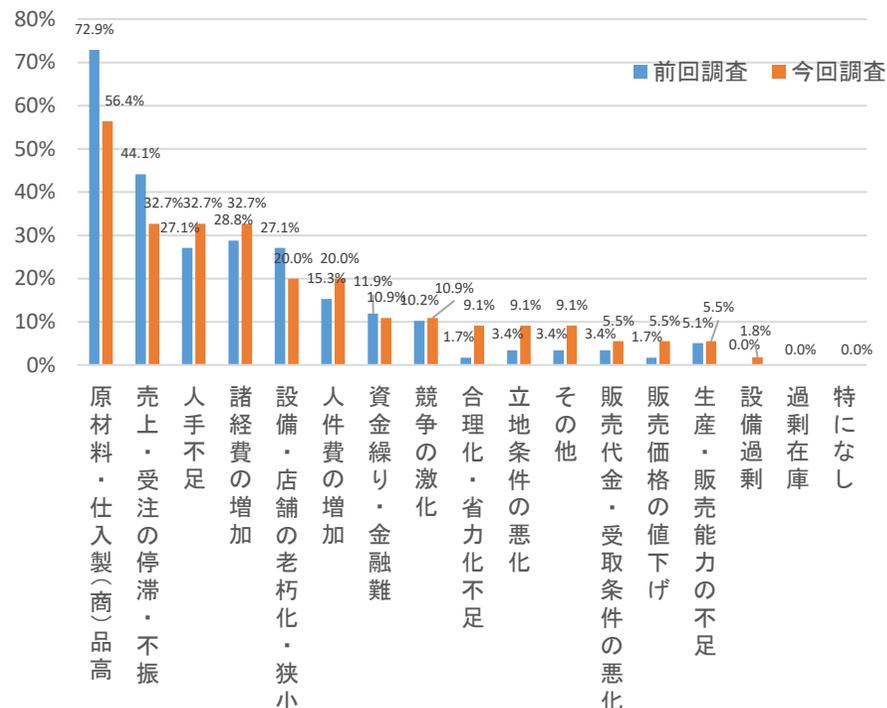
- （1）業界景気、自社景況などの実績と次期予測
- （2）経営上の課題
- （3）新型コロナウイルスの事業への影響や、行政に望む支援など

調査総評① 全業種平均B.S.I値



- 全体を見通して、前期と比較して、特筆すべき数値の変動は見られない
- 国内景気、業界景気ともに5ポイントほど上昇。売上や営業利益は、前期とほぼ同じ数値が出た
- 設備投資は約6ポイントの下落。後ろ向きと捉える事業者がやや増えた

調査総評② 経営上の課題（全業種平均）

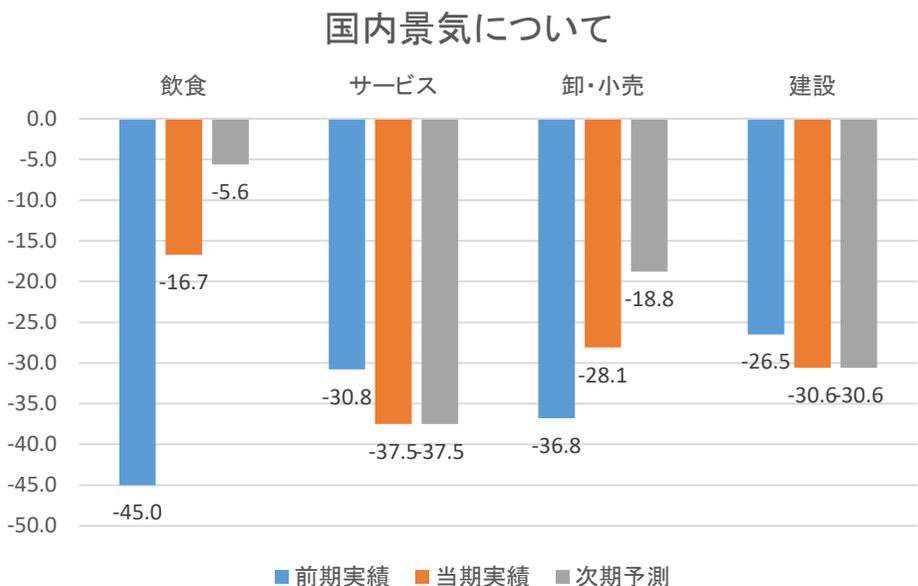


- 「原材料・仕入製(商)品高」の回答率は、約16%の減少。一方で「諸経費の増加」は約4%ど上昇している
- 「人手不足」、「人件費の増加」といった、雇用に関する課題への回答率が上昇した

1. 【質問 1】 集計結果

－ B.S.I で見る業種別景気動向－

(1) 国内景気について

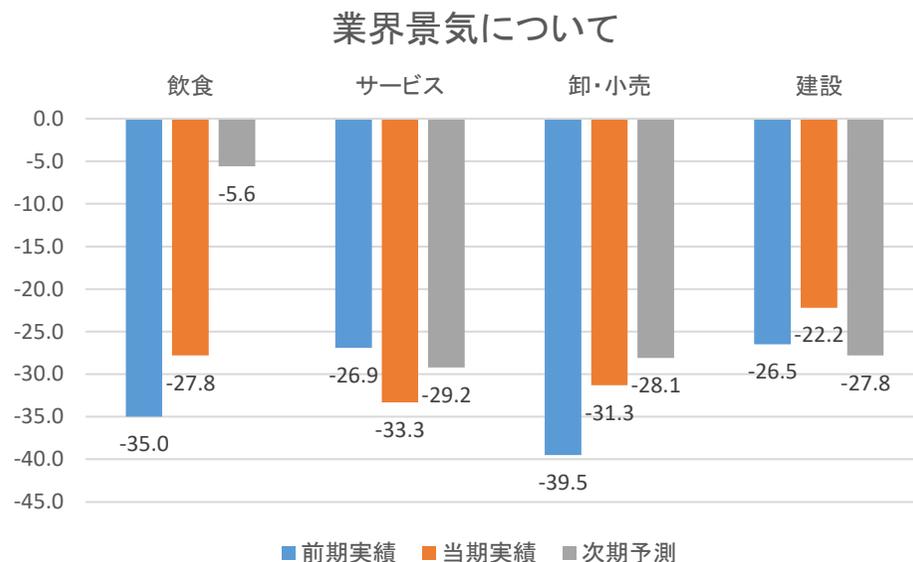


■ 飲食業の当期実績値が△16.7を記録。次期予測が△5.6と約11ポイントの上昇。前期実績値△45.0から回復傾向途上にある

■ サービス業の当期実績値は△37.5を記録。前期に続き低迷が続いている

■ 卸・小売業は当期実績値△28.1を記録。次期予測も約10ポイント上昇の見込み

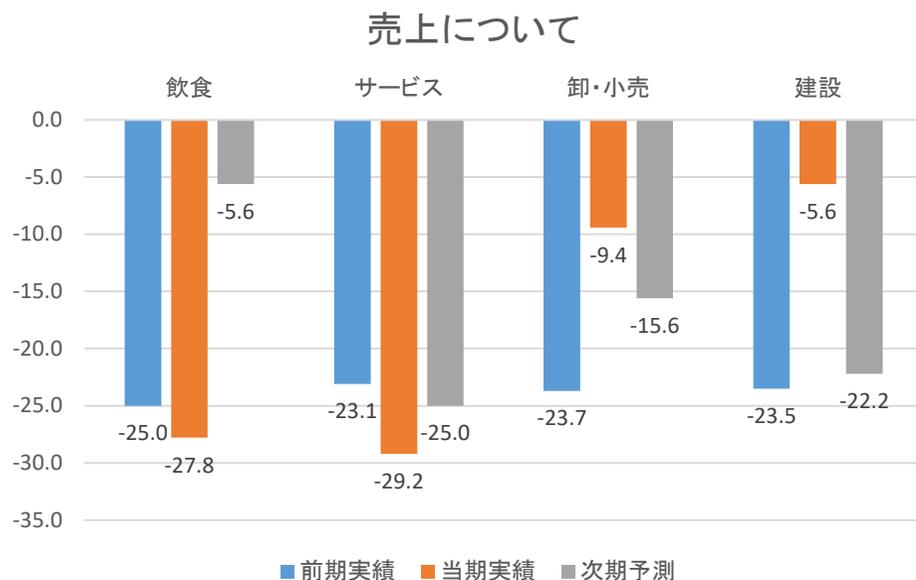
(2) 業界景気について



■ 飲食業の当期実績値が△27.8を記録。次期予測が△5.6と約20ポイントの上昇。前期実績値△35.0から回復途上にある

■ サービス業の当期実績値は△33.3を記録。前期同様、低迷が続いた

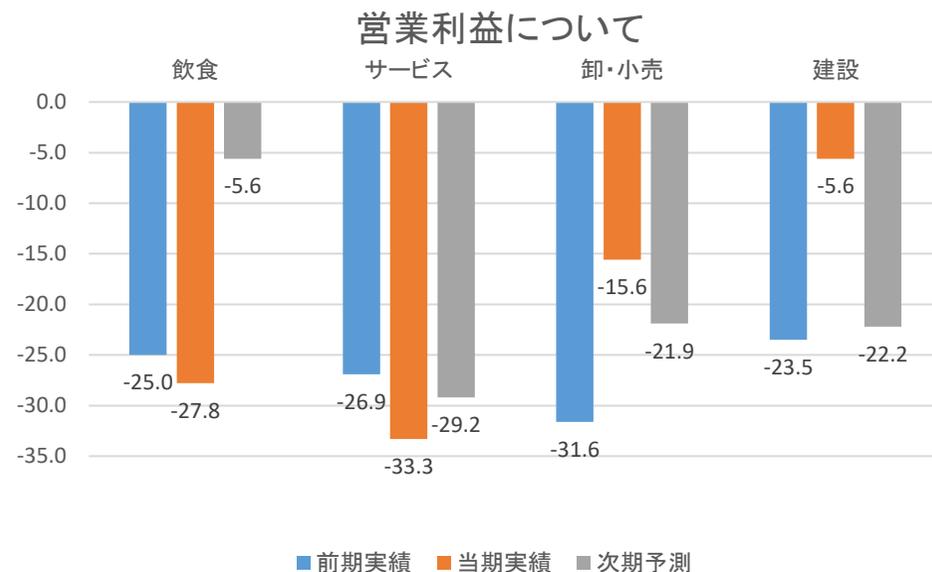
(3) 売上について



■ 飲食業の次期予測値が△5.6を記録し、当期実績値と比較して大幅に回復するとの見通しが
出た

■ 一方で、建設業では次期予測値が△22.2を記録し、当期実績値の△5.6と比較して約17ポイントの減少となった

(4) 営業利益について

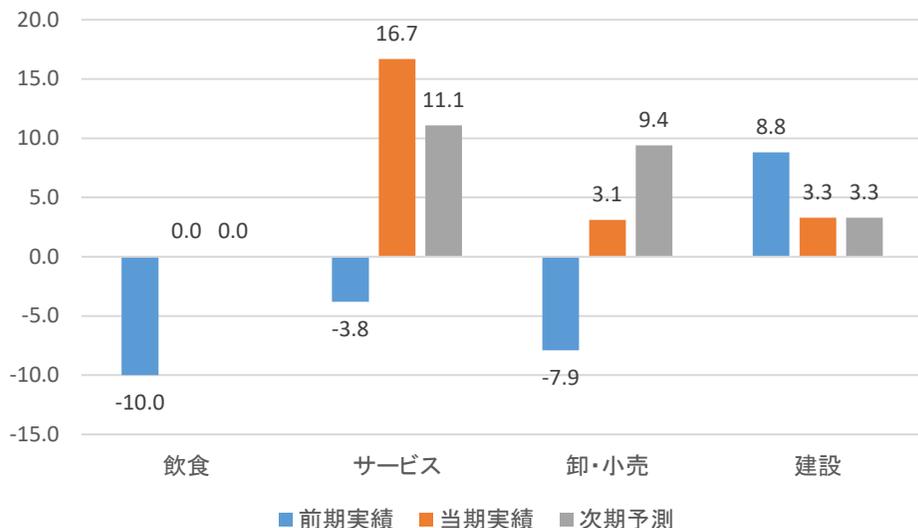


■ 飲食業、建設業の当期実績値と次期予測値はともに、売上のB.S.I値と同値になった

■ 卸・小売業の当期実績値は△15.6を記録し、前期より約15ポイント上昇したが、次期はやや落ち込む予測となった

(5) 製(商)品在庫について

製(商)品在庫について



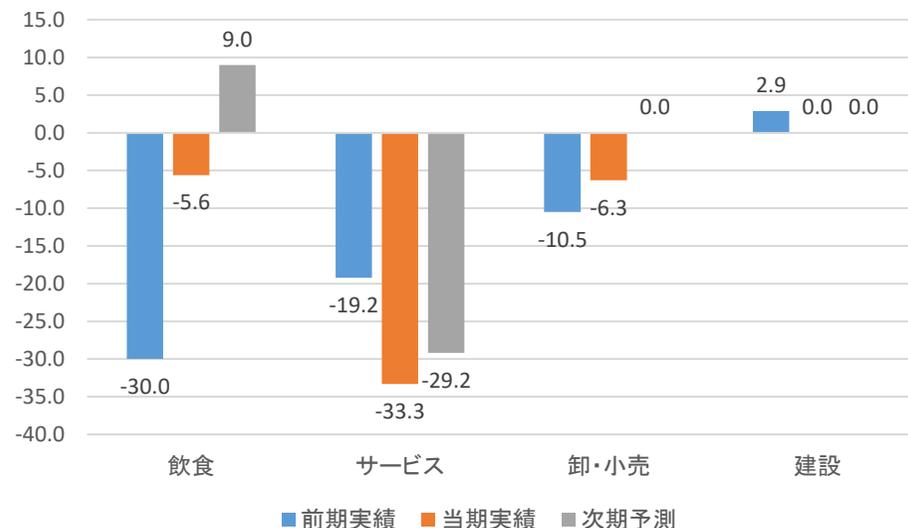
※プラスは在庫過多、マイナスは在庫過少

■ サービス業の当期実績は16.7を記録。前期と比較して約20%の増加となり、在庫過多の状況に転じた

■ 卸・小売業の当期実績値は3.1を記録。前期と比較して約11%の増加となり、次期もさらに増加予測となった

(6) 資金繰りについて

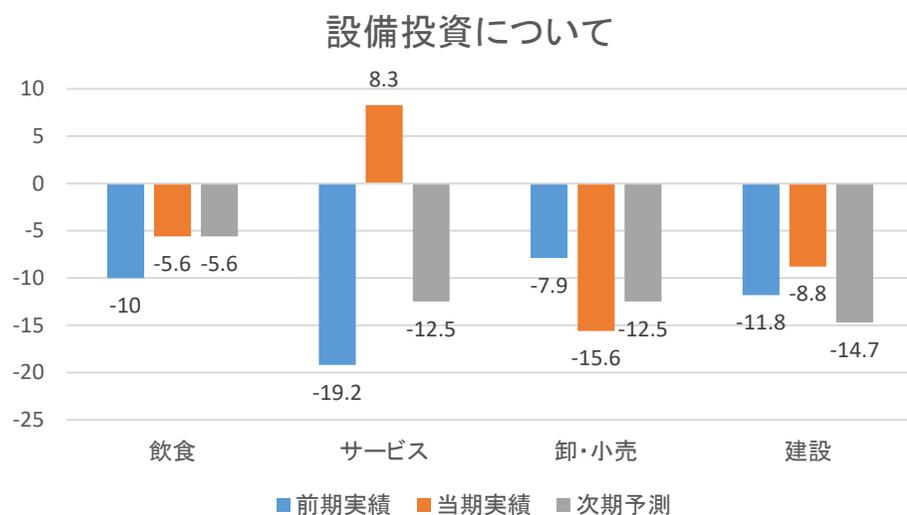
資金繰りについて



■ 飲食業の当期実績値は△5.6を記録。前期実績値の△30.0と比較して、約25ポイント上昇した

■ サービス業の当期実績値は△33.3を記録。資金繰りの状況は悪化し、次期も同様に落ち込む予測となった

(7) 設備投資について



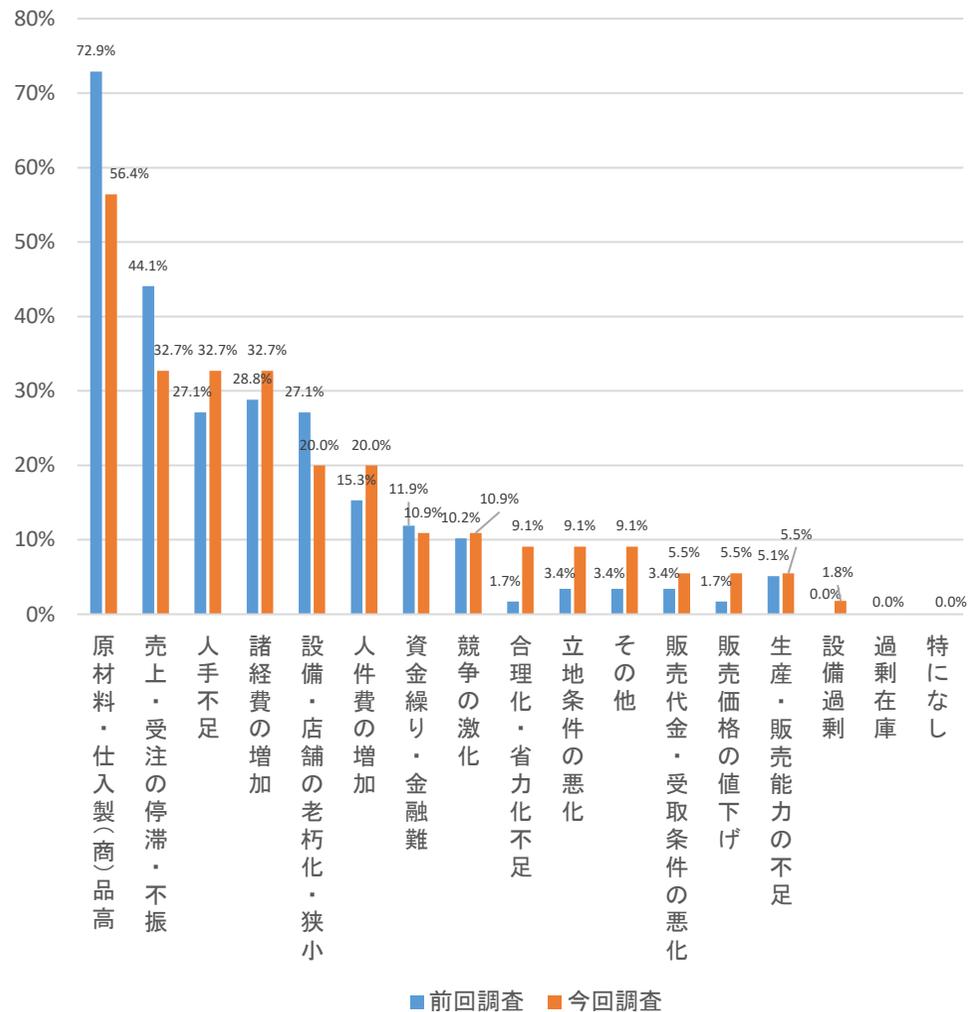
- サービス業の当期実績値が8.3を記録。前期実績値と比較して約27%の増加となったが、次期予測値が△12.5と、悪化に転じる見通しになった
- 飲食業、卸・小売業、建設業では当期実績値がマイナスとなり、設備投資に後ろ向きな回答が多く集まった

2. 【質問2】 集計結果

－業種別、経営上の課題－

(2) 経営上の課題 ①

経営上の課題



■ 「原材料・仕入製(商)品高」が約16ポイントの減少。
「売上・受注の停滞・不振」も約11ポイントの減少となった

■ 一方で増加しているのが「諸経費の増加」。「人手不足」や「人件費の増加」といった雇用に関する項目も増加傾向にある。

また、回答率は高くないものの「合理化・省力化不足」、「立地条件の悪化」も約10%の回答があった

■ 以下「その他」に寄せられた回答より抜粋

- ・ 社員の高齢化
- ・ 仕入商品納期の長期化

(2) 経営上の課題 ② 参考：業種別

※前期との増減比が±10%以上の項目を強調

	合理化・省力化不足	設備・店舗の老朽化・狭小	原材料・仕入製(商)品高	販売代金・受取条件の悪化	設備過剰	売上・受注の停滞・不振	資金繰り・金融難	人手不足	人件費の増加	過剰在庫	販売価格の値下げ	競争の激化	生産・販売能力の不足	諸経費の増加	立地条件の悪化	その他	特になし
飲食業	0.0%	55.6%	66.7%	0.0%	0.0%	11.1%	22.2%	33.3%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	22.2%	11.1%	11.1%	0.0%
前回調査との差	0.0%	15.6%	-13.3%	-10.0%	0.0%	-38.9%	2.2%	-6.7%	2.2%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	-7.8%	1.1%	11.1%	0.0%
サービス業	25.0%	25.0%	33.3%	16.7%	0.0%	33.3%	25.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%
前回調査との差	25.0%	1.9%	-12.8%	16.7%	0.0%	-12.8%	-5.8%	2.6%	10.3%	0.0%	0.0%	1.3%	-7.7%	-5.8%	0.0%	0.6%	0.0%
卸・小売業	12.5%	18.8%	68.8%	6.3%	0.0%	68.8%	0.0%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	18.8%	50.0%	18.8%	0.0%	0.0%
前回調査との差	12.5%	-18.1%	-15.5%	1.0%	0.0%	16.1%	0.0%	6.3%	1.0%	0.0%	-5.3%	-4.3%	13.5%	2.6%	13.5%	-5.3%	0.0%
建設業	0.0%	0.0%	55.6%	0.0%	5.6%	11.1%	5.6%	55.6%	22.2%	0.0%	16.7%	11.1%	0.0%	27.8%	5.6%	16.7%	0.0%
前回調査との差	-5.9%	-11.8%	-20.9%	0.0%	5.6%	-18.3%	-0.3%	8.5%	4.6%	0.0%	16.7%	-0.7%	-5.9%	21.9%	5.6%	16.7%	0.0%

3. 【質問3】 寄せられた声

新型コロナウイルス感染症流行拡大による
事業への影響や、要望する支援

自由記述（新型コロナウイルスの事業への影響、要望する支援、他）

■経営全般

- ・原材料費の高騰が苦しい（飲食業）
- ・仕入の高騰が利益減少の要因になっている（建設業）
- ・電気料金の値上げが厳しい（卸・小売業）
- ・デジタル化の推進の一方で、その導入が難しい人への支援も必要と感じる（卸・小売業）
- ・雇用面の支援は継続または拡充をお願いしたい（卸・小売業）
- ・販路開拓支援（卸・小売業）
- ・地元就職希望者の情報提供がほしい（建設業）
- ・中小企業への新卒採用に対する何らかの支援（建設業）

■コロナウイルス関連

- ・偏りのない支援をお願いしたい（サービス業）
- ・配置予定人員のコロナウイルス罹患などによる工事の遅れが発生した（建設業）
- ・事業者コロナ対策を求めるのであれば補助金等を拡充してほしい（飲食業）

■その他

- ・景気対策事業の展開（飲食業・サービス業）
- ・消費者の購買意欲低下を感じる（サービス業）
- ・税制緩和（飲食業・サービス業・建設業）

参考

設問様式等

B.S.Iとは

- 「Business Survey Index（ビジネス・サーベイ・インデックス）」の略で、景況判断指数のひとつ
- 現在の景気水準をはかるDI（ディフュージョン・インデックス）に対して、BSIは前期と現在の景気状況を比較するため、景気の方角性を判断できる
- 下記の計算式で算出された数値が、プラスであれば景気に対する判断は上向き、マイナスであれば下向きと判断する

計算式：（「上昇：好調の要素」－「下降：不調の要素」）÷2

※最大値はプラスマイナスいずれも「50」となる

質問事項

以下の項目について、当期実績および次期予測を伺います。選択肢から該当するものを選び解答欄にご記入ください。

	項 目	回答欄	
		当期実績	次期予測
1	国内景気について 1. 良い 2. やや良い 3. 不変 4. やや悪い 5. 悪い		
2	貴業界景気について 1. 良い 2. やや良い 3. 不変 4. やや悪い 5. 悪い		
3	貴社 売上について 1. 増加 2. やや増加 3. 不変 4. やや減少 5. 減少		
4	貴社 営業利益について 1. 増加 2. やや増加 3. 不変 4. やや減少 5. 減少		
5	貴社 製（商）品在庫について 1. 過少 2. やや過少 3. 不変 4. やや過多 5. 過多		
6	貴社 資金繰りについて 1. 容易 2. やや容易 3. 不変 4. やや困難 5. 困難		
7	貴社 設備投資について 1. 増加 2. やや増加 3. 不変 4. やや減少 5. 減少		

質問事項

経営上の課題について、該当するものを3つまで選び、ご記入ください。

合理化・省力化不足

設備・店舗等の老朽化・狭小

原材料・仕入製（商）品高

販売代金・受取条件の悪化

設備過剰

売上・受注の停滞・不振

資金繰り・金融難

人手不足

人件費の増加

過剰在庫

販売価格の値下げ

競争の激化

生産・販売能力の不足

諸経費の増加

立地条件の悪化

その他（

）

特になし